

# Greetings

## 年頭挨拶

福岡歯科大学 大学長

高橋 裕



皆様、新年明けましておめでとうございます。年末は小雪が舞う天

候で、年始も寒い日が続きましたが、1月3日からようやくいい天気になりました。

昨年は、突然の新型コロナウイルス感染症の流行で、大変な状況に直面し、福岡学園の大学や医科歯科総合病院等では、学生、患者、教職員の生命を守るために感染拡大の防止に取り組み、感染の状況に応じた段階的な対応を行つきました。現在も各部署でいろいろな対策を行つているところです。教職員の皆様には、このご尽力に深く感謝申し上げます。

このように中、明るい話題として、昨年9月末に福岡歯科大学医科歯科総合病院の建替えが終了し、新病院が開院しました。明るくきれいな病院の新しい設備で、新たな気持ちで診療できることをとても嬉しく思います。

また、福岡歯科大学は、来年、創立50周年を迎えます。現在、旧病院解体工事が始まり、創立50周年記念講堂新築の準備が進み、福岡学園のキャンパス整備計画は着実に推進されています。理事長のお話にありました令和3年の福岡学園重点項目を達成するように、教職員一丸となって、鋭意、努力をしてまいります。さらに、各大学や部署での目標達成に向けて、皆で協力をして進んでいく

必要があります。

福岡歯科大学は、教育に関しては、「昨年、昨年に引き続き、今年も学生の意識改革」「ゼロ・ゼロ・ハチマル（0080）運動」すなわち「欠席ゼロ、再試験ゼロ、C B T 80点越え」を開催し、昨年から始めた、自学の基本「積み上げ・繰り返し学習（TKG）」を確実に行うように学生に指導していきます。さらに、研究の活性化、臨床の充実に向けて努めてまいります。

年頭にあたり毎年申し上げていることです、福岡学園にとつて「人こそ最大の資産」です。先を見据えて、各部署で、優秀な人材を育てていただきたい、後継者を育成していただきたいと思います。

最後に、将来は全く予測ができません。昨年のように急に何が起きるか全く分かりません。しかし何が起きようと、水田理事長がいつもおっしゃられているA T M（明るく、楽しく、前向きに）をモットーに、福岡学園全員で頑張つていきたいと思います。新型コロナウイルス感染症が早く収まり、福岡学園そして皆様にとって良い年となりますよう祈念し、私の年頭の挨拶といたします。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。